

平鹿総合病院を受診された患者さんへ

当院では、倫理委員会の承認および病院長の許可のもと、下記の臨床研究・調査を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自身の診療情報等を研究・調査に利用されることをご希望されない場合は、下記問い合わせにご連絡ください。

研究課題名 (研究番号)	肺炎マイコプラズマ感染症患者におけるマクロライド耐性遺伝子変異の有無による重症度および抗菌薬治療の有効性の比較検討 (第 145 号)
当院の研究責任者	佐藤 陽子
共同研究の場合の 研究責任者および所属	秋田赤十字病院 新生児科 永野 篤子
本研究の目的	近年、遺伝子変異によりマイコプラズマ感染症の第一選択薬であるマクロライド系抗生剤に耐性を示す、耐性肺炎マイコプラズマ感染症が問題となっています。耐性マイコプラズマ感染症の増加は、有熱期間の延長や、入院率の増加などに影響するとされています。当院は、院内にて LAMP 法により肺炎マイコプラズマの遺伝子の検出並びに QP 法による耐性化を確認できる体制を構築しています。本地域の感染の特徴並びに経過を明らかにすることによって、より適切なマイコプラズマ感染症に対する治療を選択する重要な情報と成り得ると期待されます。
研究対象となる患者さん および対象期間	2017 年 7 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日 (以降、継続調査の予定あり) に、当院小児科外来を受診もしくは同院に入院し、LAMP 法で肺炎マイコプラズマ感染症と診断した患者さん。
利用する情報・試料	診療録を用いて、年齢、性別、基礎疾患有無、入院率、発熱期間、使用薬剤などについて後方視的に解析します。新規の介入や侵襲はありません。
他機関への情報・試料の 提供の有無	他の機関への情報・試料の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名、生年月日、住所などの患者さんを直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果を学術集会(学会)や論文で発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用いたしません。
利益相反 (研究資金提供などの利害 関係のある企業など)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。
問い合わせ先	電話 : 0182-32-5121 担当者(所属) : 佐藤 陽子 (小児科)
備考	